



Better Health, Brighter Future

2016年度 第3四半期 業績概要 DATA BOOK

武田薬品工業株式会社(証券コード: 4502)

お問い合わせ先 グローバルファイナンスIR

TEL: 03-3278-2306

<http://www.takeda.co.jp/>

決算データ

<http://www.takeda.co.jp/investor-information/results/>

もくじ

I. 業績の状況	
1. 連結純損益計算書等	1
2. セグメント情報	3
3. 売上収益・売上高の状況	
◆ 地域別売上収益	5
◆ 医療用医薬品売上収益	5
◆ 医療用医薬品 グローバル主要品目売上高	7
◆ 医療用医薬品 米国主要品目売上高（現地通貨ベース）	10
◆ 医療用医薬品 国内主要品目売上高	12
◆ 一般用医薬品 主要品目売上高	14
4. 為替レート	16
II. パイプラインの現状	
1. 開発の状況	17-21
■ がん領域	
■ 消化器系疾患領域	
■ 中枢神経系疾患領域	
■ ワクチン	
■ その他	
■ 最近のステージアップ品目	
■ 開発中止品目	
■ 共同事業化契約変更品目	
■ ホームページで開示している臨床試験情報	
2. 研究の状況	22
■ 主な共同研究活動	

I. 業績の概況

1. 連結純損益計算書等

	14年度	15年度	15年度 Q3累計	16年度 Q3累計	対前年同期		(億円) 16年度 見込
売上収益	17,778	18,074	13,933	13,158	△774	△5.6%	17,000
知的財産権収益・役務収益	875	565	458	490	31	6.9%	
売上原価（注1）（注2）	5,281	5,352	4,024	4,243	219	5.4%	
<率>	<29.7%>	<29.6%>	<28.9%>	<32.2%>	<3.4pt>		
売上総利益	12,498	12,722	9,908	8,915	△993	△10.0%	
<率>	<70.3%>	<70.4%>	<71.1%>	<67.8%>	<△3.4pt>		
販売費及び一般管理費（注1）（注2）	6,347	6,508	4,755	4,394	△362	△7.6%	
<率>	<35.7%>	<36.0%>	<34.1%>	<33.4%>	<△0.7pt>		
販売費	4,366	4,606	3,360	3,055	△306	△9.1%	
一般管理費	1,981	1,902	1,395	1,339	△56	△4.0%	
研究開発費（注1）（注2）（注3）	3,529	3,358	2,475	2,238	△237	△9.6%	3,150
<率>	<19.9%>	<18.6%>	<17.8%>	<17.0%>	<△0.8pt>		<18.5%>
製品に係る無形資産償却費及び減損損失（注3）	1,764	1,318	971	1,022	50	5.2%	
その他の営業収益	1,072	213	185	1,297	1,112	-	
補助金収入（注2）	31	-	-	-	-	-	
賃貸収入	39	34	27	23	△4	△16.0%	
固定資産売却益	328	1	0	0	△0	△18.6%	
譲渡事業に係るロイヤリティ収入	65	49	49	15	△34	△68.6%	
条件付対価に係る公正価値変動額	513	56	85	98	14	16.3%	
事業譲渡益	-	-	-	1,138	1,138	-	
その他	95	73	24	22	△2	△7.0%	
その他の営業費用	3,222	444	217	385	167	76.9%	
賃貸収入に付随して発生した直接的な費用	22	50	16	14	△2	△14.3%	
寄付金	15	24	12	26	14	110.8%	
事業構造再編費用（注4）	312	258	123	294	172	139.8%	
アクロス訴訟填補引当金繰入	2,741	-	-	-	-	-	
その他	132	112	66	50	△16	△24.1%	
営業利益	△1,293	1,308	1,675	2,174	499	29.8%	1,350
<率>	<△7.3%>	<7.2%>	<12.0%>	<16.5%>	<4.5pt>		<7.9%>
金融収益	154	216	173	88	△85	△49.2%	
受取利息	23	23	15	14	△1	△9.5%	
受取配当金	33	33	31	30	△1	△4.4%	
売却可能金融資産売却益	89	151	42	3	△39	△92.7%	
為替差益（デリバティブ評価益を含む）	-	-	76	35	△41	△54.2%	
その他	9	9	9	6	△2	△26.0%	
金融費用	329	319	306	170	△136	△44.4%	
支払利息	58	53	37	54	17	45.4%	
条件付対価に係る公正価値変動額	162	76	67	22	△45	△66.8%	
売却可能金融資産減損損失	17	23	23	16	△8	△32.4%	
為替差損（デリバティブ評価損を含む）	39	140	156	61	△96	△61.3%	
その他	53	27	22	18	△4	△19.8%	
持分法による投資損益	13	△0	4	△4	△8	-	
税引前当期利益	△1,454	1,205	1,546	2,088	542	35.1%	1,325
法人所得税費用	△24	371	382	408	25	6.6%	
当期利益	△1,430	835	1,164	1,680	517	44.4%	
<率>	<△8.0%>	<4.6%>	<8.4%>	<12.8%>	<4.4pt>		
親会社の所有者持分	△1,458	802	1,136	1,657	520	45.8%	930
<率>	<△8.2%>	<4.4%>	<8.2%>	<12.6%>	<4.4pt>		<5.5%>
当期包括利益合計	△1,809	△396	1,158	1,887	729	62.9%	
<率>	<△10.2%>	<△2.2%>	<8.3%>	<14.3%>	<6.0pt>		
親会社の所有者持分	△1,866	△403	1,141	1,864	724	63.5%	
<率>	<△10.5%>	<△2.2%>	<8.2%>	<14.2%>	<6.0pt>		
実効税率							
国内の法定実効税率	35.6%	33.0%	33.0%	30.8%	△2.2pt		
連結純損益計算書上の税率	1.7%	30.7%	24.7%	19.5%	△5.2pt		

(注)1. 新組織体制への移行および管理計算制度の変更に伴い、15年度の表示科目の一部が変更されており、14年度においては当該表示科目変更による影響の概算額を調整している。なお、この影響の概算額は、売上原価+71億円、販売費及び一般管理費+221億円、研究開発費△292億円。

(注)2. 2016年度に、従来、「その他の営業収益」に計上していた政府補助金について、対応する費用項目（「売上原価」、「販売費及び一般管理費」および「研究開発費」）から控除する方法へ変更しており、これに伴い、2015年度および2015年度Q3累計の政府補助金を組替えて表示している。この影響額は、2015年度年間、売上原価△2億円、販売費及び一般管理費△0億円、研究開発費△35億円。

(注)3. 2016年度より、従来、「研究開発費」に計上していた、企業買収や製品・パイプラインなどの導入により取得した無形資産の償却費及び減損損失を「製品に係る無形資産償却費及び減損損失」に計上している。これに伴い、2015年度および2015年度Q3累計の研究開発費を組替えて表示している。この影響額は、2015年度年間、研究開発費△66億円。

(注)4. 効率的な事業運営体制の構築に向けた、従業員の削減や事業拠点の統合をはじめとする取り組みにかかる費用を事業構造再編費用として計上している。

◆連結純損益計算書等(四半期)

(億円)

	15年度				16年度							
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
売上収益	4,463	4,578	4,892	4,141	4,340	△2.8%	4,168	△8.9%	4,650	△4.9%		
知的財産権収益・役務収益	159	154	145	106	124	△21.9%	167	8.5%	198	36.7%		
売上原価(注1)(注2)	1,211	1,363	1,450	1,328	1,354	11.8%	1,415	3.8%	1,475	1.7%		
<率>	<27.1%>	<29.8%>	<29.6%>	<32.1%>	<31.2%>		<33.9%>		<31.7%>			
売上総利益	3,252	3,215	3,442	2,814	2,986	△8.2%	2,753	△14.4%	3,176	△7.7%		
<率>	<72.9%>	<70.2%>	<70.4%>	<67.9%>	<68.8%>		<66.1%>		<68.3%>			
販売費及び一般管理費(注1)(注2)	1,617	1,518	1,620	1,752	1,450	△10.4%	1,460	△3.8%	1,484	△8.4%		
<率>	<36.2%>	<33.2%>	<33.1%>	<42.3%>	<33.4%>		<35.0%>		<31.9%>			
販売費	1,154	1,100	1,106	1,245	1,009	△12.6%	1,011	△8.1%	1,034	△6.5%		
一般管理費	463	418	514	507	440	△4.8%	449	7.5%	450	△12.6%		
研究開発費(注1)(注2)(注3)	798	784	892	883	765	△4.1%	754	△3.8%	718	△19.5%		
<率>	<17.9%>	<17.1%>	<18.2%>	<21.3%>	<17.6%>		<18.1%>		<15.4%>			
製品に係る無形資産償却費及び減損損失(注3)	338	308	325	347	285	△15.7%	472	53.0%	265	△18.5%		
その他の営業収益	66	71	48	28	1,116	-	136	91.6%	45	△5.5%		
その他の営業費用	70	66	82	226	73	4.6%	112	69.5%	200	144.3%		
営業利益	496	609	570	△367	1,529	-	91	△85.0%	554	△2.9%		
<率>	<11.1%>	<13.3%>	<11.7%>	<△8.9%>	<35.2%>		<2.2%>		<11.9%>			
金融収益	42	88	43	44	25	△40.4%	24	△72.2%	39	△10.7%		
金融費用	58	165	83	14	54	△7.4%	57	△65.2%	59	△28.7%		
持分法による投資損益	8	2	△5	△4	△4	-	△5	-	5	-		
税引前当期利益	487	533	526	△341	1,497	-	53	△90.0%	538	2.3%		
法人所得税費用	233	228	△78	△12	493	111.8%	△199	-	114	-		
当期利益	254	306	604	△329	1,003	-	253	△17.3%	424	△29.7%		
<率>	<5.7%>	<6.7%>	<12.3%>	<△7.9%>	<23.1%>		<6.1%>		<9.1%>			
親会社の所有者持分	246	298	593	△335	995	-	248	△16.9%	414	△30.2%		
<率>	<5.5%>	<6.5%>	<12.1%>	<△8.1%>	<22.9%>		<5.9%>		<8.9%>			
当期包括利益合計	1,204	△520	474	△1,554	△520	-	79	-	2,328	-		
<率>	<27.0%>	<△11.4%>	<9.7%>	<△37.5%>	<△12.0%>		<1.9%>		<50.1%>			
親会社の所有者持分	1,193	△515	463	△1,544	△507	-	77	-	2,295	-		
<率>	<26.7%>	<△11.2%>	<9.5%>	<△37.3%>	<△11.7%>		<1.8%>		<49.3%>			
実効税率												
国内の法定実効税率	33.0%	33.0%	33.0%	33.0%	30.8%		30.8%		30.8%			
連結純損益計算書上の税率	47.8%	45.1%	24.7%	30.7%	33.0%		19.0%		19.5%			

(注)1. 新組織体制への移行および管理計算制度の変更に伴い、15年度の表示科目の一部が変更されており、14年度においては当該表示科目変更による影響の概算額を調整している。なお、この影響の概算額は、売上原価+71億円、販売費及び一般管理費+221億円、研究開発費△292億円。

(注)2. 2016年度に、従来、「その他の営業収益」に計上していた政府補助金について、対応する費用項目(「売上原価」、「販売費及び一般管理費」、および「研究開発費」)から控除する方法へ変更しており、これに伴い、2015年度の政府補助金を組替えて表示している。この影響額は、2015年度年間で、売上原価△2億円、販売費及び一般管理費△0億円、研究開発費△35億円。

(注)3. 2016年度より、従来、「研究開発費」に計上していた、企業買収や製品・パイプラインなどの導入により取得した無形資産の償却費及び減損損失を「製品に係る無形資産償却費及び減損損失」に計上している。これに伴い、2015年度の関連する研究開発費を組替えて表示している。この影響は、2015年度年間で、研究開発費△66億円。

2. セグメント情報

							(億円)
	14年度	15年度	15年度 Q3累計	16年度 Q3累計	対前年同期		16年度 見込
売上収益	17,778	18,074	13,933	13,158	△774	△5.6%	17,000
医療用医薬品事業	16,145	16,487	12,720	11,907	△813	△6.4%	
コンシューマーヘルスケア事業	736	801	638	655	16	2.5%	
その他事業	897	786	574	597	23	4.0%	
営業利益	△1,293	1,308	1,675	2,174	499	29.8%	1,350
医療用医薬品事業	△1,789	1,028	1,362	1,926	564	41.4%	
<率>	<△11.1%>	<6.2%>	<10.7%>	<16.2%>	<5.5pt>		
コンシューマーヘルスケア事業	172	189	210	190	△20	△9.7%	
<率>	<23.4%>	<23.6%>	<32.9%>	<29.0%>	<△3.9pt>		
その他事業	324	91	103	59	△44	△42.9%	
<率>	<36.2%>	<11.5%>	<17.9%>	<9.8%>	<△8.1pt>		

◆セグメント情報(四半期)

(億円)

	15年度				16年度							
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
売上収益	4,463	4,578	4,892	4,141	4,340	△2.8%	4,168	△8.9%	4,650	△4.9%		
医療用医薬品事業	4,078	4,177	4,465	3,766	3,940	△3.4%	3,756	△10.1%	4,210	△5.7%		
コンシューマーヘルスケア事業	194	215	229	163	204	4.9%	220	1.9%	231	1.0%		
その他事業	191	185	198	212	196	2.7%	192	3.9%	209	5.3%		
営業利益	496	609	570	△367	1,529	-	91	△85.0%	554	△2.9%		
医療用医薬品事業	349	536	477	△334	1,422	-	41	△92.4%	463	△2.9%		
<率>	<8.5%>	<12.8%>	<10.7%>	<△8.9%>	<36.1%>		<1.1%>		<11.0%>			
コンシューマーヘルスケア事業	76	59	75	△21	74	△3.3%	47	△19.8%	69	△8.4%		
<率>	<39.3%>	<27.2%>	<32.8%>	<△12.9%>	<36.2%>		<21.4%>		<29.8%>			
その他事業	71	14	18	△12	33	△52.7%	4	△72.8%	21	20.2%		
<率>	<37.1%>	<7.8%>	<8.9%>	<△5.6%>	<17.1%>		<2.0%>		<10.2%>			

3. 売上収益・売上高の状況

◆地域別売上収益

(億円)

	14年度		15年度		15年度		16年度		対前年同期	
					Q3累計	Q3累計	Q3累計	Q3累計		
売上収益合計	17,778	18,074	13,933	13,158	△774	△5.6%				
日本	7,128	6,881	5,411	5,144	△267	△4.9%				
<売上収益比率>	<40.1%>	<38.1%>	<38.8%>	<39.1%>	<0.3pt>					
米国	4,261	5,144	3,828	3,823	△4	△0.1%				
<同比率>	<24.0%>	<28.5%>	<27.5%>	<29.1%>	<1.6pt>					
欧州およびカナダ	3,253	3,093	2,382	2,126	△255	△10.7%				
<同比率>	<18.3%>	<17.1%>	<17.1%>	<16.2%>	<△0.9pt>					
新興国	3,136	2,956	2,312	2,065	△247	△10.7%				
<同比率>	<17.6%>	<16.4%>	<16.6%>	<15.7%>	<△0.9pt>					
ロシア/CIS	813	618	497	416	△81	△16.2%				
<同比率>	<4.6%>	<3.4%>	<3.6%>	<3.2%>	<△0.4pt>					
中南米	854	684	552	551	△2	△0.3%				
<同比率>	<4.8%>	<3.8%>	<4.0%>	<4.2%>	<0.2pt>					
アジア	1,114	1,260	963	861	△101	△10.5%				
<同比率>	<6.3%>	<7.0%>	<6.9%>	<6.5%>	<△0.4pt>					
その他	355	394	301	237	△64	△21.2%				
<同比率>	<2.0%>	<2.2%>	<2.2%>	<1.8%>	<△0.4pt>					
うち知的財産権収益・役務収益	875	565	458	490	31	6.9%				
国内	88	72	59	170	111	189.8%				
海外	788	493	400	320	△80	△20.0%				

(注1) 売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類している。

(注2) 「その他」には、中東・大洋州・アフリカが含まれている。

◆連結医療用医薬品売上収益

(億円)

	14年度		15年度		15年度		16年度		対前年同期		実質的な成長率
					Q3累計	Q3累計	Q3累計	Q3累計			
製商品売上高	15,276	15,928	12,268	11,422	△845	△6.9%				8.5%	
日本	5,532	5,351	4,231	3,817	△413	△9.8%				5.0%	
米国	3,949	4,953	3,676	3,732	56	1.5%				15.9%	
欧州およびカナダ	2,871	2,835	2,169	1,977	△192	△8.9%				5.7%	
新興国	2,923	2,790	2,191	1,895	△296	△13.5%				5.4%	
ロシア/CIS	795	615	493	409	△84	△17.1%				4.5%	
ロシア	562	433	347	300	△47	△13.5%				6.0%	
中南米	801	660	533	479	△54	△10.1%				15.1%	
ブラジル	462	374	287	280	△7	△2.4%				9.9%	
アジア	1,024	1,166	892	788	△104	△11.7%				4.4%	
中国	530	632	476	428	△49	△10.2%				8.0%	
その他	303	349	273	219	△53	△19.6%				△7.0%	
知的財産権収益・役務収益	869	558	453	485	32	7.1%				△13.5%	
日本	81	66	53	165	112	-				1.2%	
海外	788	493	399	320	△80	△20.0%				△15.6%	
医療用医薬品売上収益 合計	16,145	16,487	12,720	11,907	△813	△6.4%				7.8%	
海外医療用医薬品売上収益比率	65.2%	67.1%	66.3%	66.6%	<0.2pt>						

(注1) 売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類している。

(注2) 「その他」には、中東・大洋州・アフリカが含まれている。

◆地域別売上収益(四半期)

(億円)

	15年度				16年度							
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
売上収益合計	4,463	4,578	4,892	4,141	4,340	△2.8%	4,168	△8.9%	4,650	△4.9%		
日本	1,709	1,740	1,962	1,470	1,638	△4.2%	1,633	△6.1%	1,873	△4.6%		
<売上収益比率>	<38.3%>	<38.0%>	<40.1%>	<35.5%>	<37.7%>		<39.2%>		<40.3%>			
米国	1,239	1,253	1,336	1,316	1,305	5.3%	1,214	△3.1%	1,304	△2.3%		
<同比率>	<27.8%>	<27.4%>	<27.3%>	<31.8%>	<30.1%>		<29.1%>		<28.1%>			
欧州およびカナダ	775	796	810	711	765	△1.3%	663	△16.7%	699	△13.8%		
<同比率>	<17.4%>	<17.4%>	<16.6%>	<17.2%>	<17.6%>		<15.9%>		<15.0%>			
新興国	740	788	784	644	633	△14.5%	657	△16.6%	775	△1.2%		
<同比率>	<16.6%>	<17.2%>	<16.0%>	<15.5%>	<14.6%>		<15.8%>		<16.7%>			
ロシア/CIS	158	164	175	122	128	△18.8%	127	△22.4%	161	△8.2%		
<同比率>	<3.5%>	<3.6%>	<3.6%>	<2.9%>	<3.0%>		<3.0%>		<3.5%>			
中南米	184	192	176	132	150	△18.9%	167	△12.9%	234	33.0%		
<同比率>	<4.1%>	<4.2%>	<3.6%>	<3.2%>	<3.4%>		<4.0%>		<5.0%>			
アジア	309	320	334	297	275	△10.9%	280	△12.6%	307	△8.2%		
<同比率>	<6.9%>	<7.0%>	<6.8%>	<7.2%>	<6.3%>		<6.7%>		<6.6%>			
その他	89	113	99	93	80	△10.3%	84	△26.0%	74	△25.6%		
<同比率>	<2.0%>	<2.5%>	<2.0%>	<2.2%>	<1.8%>		<2.0%>		<1.6%>			
うち知的財産権収益・役務収益	159	154	145	106	124	△21.9%	167	8.9%	198	36.2%		
国内	21	18	19	13	30	41.4%	96	-	44	126.5%		
海外	138	136	126	93	94	△31.6%	71	△47.6%	154	22.4%		

(注1)売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類している。

(注2)「その他」には、中東・大洋州・アフリカが含まれている。

◆連結医療用医薬品売上収益(四半期)

(億円)

	15年度				16年度							
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
製商品売上高	3,921	4,025	4,322	3,661	3,818	△2.6%	3,590	△10.8%	4,014	△7.1%		
日本	1,331	1,353	1,546	1,120	1,239	△6.9%	1,156	△14.6%	1,423	△8.0%		
米国	1,186	1,204	1,286	1,277	1,267	6.9%	1,195	△0.7%	1,270	△1.3%		
欧州およびカナダ	707	721	741	665	714	0.9%	617	△14.4%	647	△12.7%		
新興国	697	747	748	598	599	△14.1%	622	△16.7%	674	△9.8%		
ロシア/CIS	154	164	175	121	125	△18.7%	124	△24.8%	160	△8.4%		
ロシア	106	113	127	86	88	△17.0%	92	△18.6%	120	△5.9%		
中南米	176	188	169	127	146	△17.0%	164	△12.8%	169	0.0%		
ブラジル	98	91	98	87	79	△18.9%	97	6.7%	103	5.7%		
アジア	286	293	313	274	253	△11.2%	256	△12.8%	278	△11.0%		
中国	134	164	179	156	132	△1.1%	140	△14.7%	156	△12.9%		
その他	81	101	90	76	74	△9.0%	79	△21.9%	66	△26.5%		
知的財産権収益・役務収益	158	152	144	106	122	△22.3%	166	9.3%	196	36.9%		
日本	20	16	18	12	28	43.2%	95	-	42	139.3%		
海外	138	136	126	93	94	△31.6%	71	△47.6%	154	22.6%		
医療用医薬品売上収益 合計	4,078	4,177	4,465	3,766	3,940	△3.4%	3,756	△10.1%	4,210	△5.7%		
海外医療用医薬品売上収益比率	66.9%	67.2%	65.0%	69.9%	67.9%		66.7%		65.2%			

(注1)売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類している。

(注2)「その他」には、中東・大洋州・アフリカが含まれている。

◆医療用医薬品 グローバル主要品目売上高(注1)

(億円)

		14年度	15年度	15年度	16年度	対前年同期		実質的な成長率	16年度見込(注3)
		年間	年間	Q3累計	Q3累計				
ベルケイド	米国	1,108	1,316	1,011	830	△181	△17.9%	△6.7%	
	米国以外	419	304	254	206	△48	△18.8%	△6.9%	
	合計	1,527	1,620	1,265	1,036	△229	△18.1%	△6.7%	↘↘
リュープロレリン	日本	576	538	422	383	△39	△9.2%	△9.2%	
	米国	159	173	131	144	13	10.3%	12.2%	
	欧州およびカナダ	364	353	269	230	△38	△14.3%	△2.8%	
	新興国	142	180	136	124	△13	△9.2%	3.8%	
	合計	1,240	1,244	958	881	△76	△8.0%	△2.7%	↘
パントプラゾール	米国	110	136	89	77	△12	△13.9%	△3.0%	
	欧州およびカナダ	493	434	348	237	△112	△32.1%	△23.0%	
	新興国	434	437	349	254	△96	△27.4%	△11.6%	
	合計	1,037	1,008	787	567	△220	△28.0%	△15.9%	↘↘
ランソプラゾール	日本(注2)	525	413	330	63	△268	△81.1%	△2.5%	
	米国	287	275	218	156	△62	△28.3%	△19.0%	
	欧州およびカナダ	117	105	79	55	△24	△30.7%	△23.5%	
	新興国	101	102	77	70	△7	△9.1%	4.3%	
	合計	1,029	895	704	343	△361	△51.3%	△13.6%	↘↘↘
エンティビオ	米国	201	631	440	714	274	62.4%	84.6%	
	欧州およびカナダ	77	219	145	288	143	98.8%	127.6%	
	新興国	0	13	9	26	17	191.8%	-	
	合計	278	862	593	1,028	434	73.2%	97.5%	↘↘↘
カンデサルタン	日本(注2)	946	585	473	122	△351	△74.2%	△48.6%	
	米国	21	13	10	5	△5	△49.8%	△43.8%	
	欧州およびカナダ	177	125	96	74	△22	△22.5%	△13.1%	
	新興国	114	124	92	75	△17	△18.5%	△8.7%	
	合計	1,257	848	671	276	△395	△58.8%	△32.6%	↘↘↘
デクスラント	米国	535	640	484	377	△107	△22.1%	△11.3%	
	欧州およびカナダ	49	54	40	43	2	5.7%	22.2%	
	新興国	39	57	42	50	9	20.9%	46.9%	
	合計	623	751	566	470	△96	△16.9%	△4.7%	↘
アジルバ	日本	454	590	453	519	66	14.5%	14.5%	
	合計	454	590	453	519	66	14.5%	14.5%	↗
ネシーナ	日本	384	369	292	263	△29	△10.0%	△10.0%	
	米国	41	53	44	39	△5	△11.4%	0.4%	
	欧州およびカナダ	6	35	24	44	20	81.6%	111.3%	
	新興国	13	33	23	34	11	47.0%	68.4%	
	合計	443	489	383	379	△3	△0.8%	2.9%	↗
コルクリス	米国	588	465	342	295	△47	△13.7%	△1.9%	
	合計	588	465	342	295	△47	△13.7%	△1.9%	↘
ユーロリック	米国	326	418	312	305	△7	△2.2%	11.3%	
	欧州およびカナダ	6	7	5	5	△0	△2.6%	12.6%	
	新興国	-	-	-	1	1	-	-	
	合計	332	425	317	311	△6	△2.0%	11.6%	↗
アミティーザ	米国	319	372	289	261	△28	△9.7%	2.5%	
	欧州およびカナダ	0	1	1	1	△0	△20.9%	△2.2%	
	合計	320	373	290	262	△28	△9.7%	2.5%	↘
アドセトリス	日本	28	31	24	25	1	4.7%	4.7%	
	欧州	163	174	133	130	△2	△1.7%	11.8%	
	新興国	36	72	57	63	6	11.4%	62.8%	
	合計	229	276	214	219	5	2.5%	21.9%	↗
トリンテリックス (注4)	米国	136	245	181	228	47	26.2%	44.3%	
	合計	136	245	181	228	47	26.2%	44.3%	↘↘↘
タケキャブ	日本	32	84	42	247	204	-	-	
	合計	32	84	42	247	204	-	-	↘↘↘
ニンラーロ	米国	-	40	5	207	202	-	-	
	欧州およびカナダ	-	-	-	0	0	-	-	
	新興国	-	0	-	0	0	-	-	
	合計	-	41	5	208	202	-	-	↘↘↘

(注1) 知的財産権収益および役員収益を含めて表示。

(注2) 単剤について、2016年4月、テバ社との合併会社に移管。

(注3) 16年度見込：15年度実績からの増減率(財務ベース)を矢印で表示。

↗ ± <10% ↘ +10~20% ↗↗ +20~30% ↗↗↗ +>30% ↘ -10~20% ↘↘ -20~30% ↘↘↘ ->30%

(注4) 「トリンテリックス」は、2016年6月より米国における製品名を「プリンテリックス」より変更して販売。
本剤の剤型、効能・効果、用法・用量に変更はない。

◆医療用医薬品 グローバル主要品目売上高^(注1) (四半期)

(億円)

		15年度			
		Q1	Q2	Q3	Q4
ベルケイド	米国	332	347	332	305
	米国以外	91	88	75	50
	合計	423	435	407	355
リュープロレリン	日本	133	140	148	116
	米国	47	40	44	42
	欧州およびカナダ	87	90	92	84
	新興国	41	45	50	44
	合計	309	315	334	286
パントプラゾール	米国	17	30	42	47
	欧州およびカナダ	118	118	112	85
	新興国	107	128	115	88
	合計	243	276	268	220
ランソプラゾール	日本(注2)	110	108	112	82
	米国	91	59	68	58
	欧州およびカナダ	31	23	25	26
	新興国	27	26	24	25
	合計	259	216	228	191
エンティビオ	米国	120	152	167	191
	欧州およびカナダ	39	43	62	74
	新興国	2	3	4	4
	合計	162	198	234	268
カンデサルタン	日本(注2)	161	152	160	112
	米国	3	3	3	3
	欧州およびカナダ	32	32	32	29
	新興国	31	32	28	32
	合計	227	220	224	177
デクスラント	米国	163	138	183	156
	欧州およびカナダ	13	12	15	14
	新興国	12	16	14	15
	合計	188	166	212	185
アジルバ	日本	141	145	167	137
	合計	141	145	167	137
ネシーナ	日本	95	95	101	77
	米国	15	15	14	9
	欧州およびカナダ	5	7	12	11
	新興国	7	8	8	10
	合計	122	125	136	106
コルクリス	米国	112	117	113	123
	合計	112	117	113	123
ユーロリック	米国	98	101	113	107
	欧州およびカナダ	2	2	2	1
	新興国	-	-	-	-
	合計	100	102	115	108
アミティーザ	米国	94	97	98	82
	欧州およびカナダ	0	0	0	0
	合計	94	98	98	83
アドセトリス	日本	8	8	8	7
	欧州	43	47	42	41
	新興国	17	21	18	15
	合計	68	76	69	63
トリンテリックス (注3)	米国	50	62	68	65
	合計	50	62	68	65
タケキャブ	日本	5	15	22	42
	合計	5	15	22	42
ニンラーロ	米国	-	-	5	35
	欧州およびカナダ	-	-	-	-
	新興国	-	-	-	-
	合計	-	-	5	35

(注1) 知的財産権収益および役員収益を含めて表示。

(注2) 単剤について、2016年4月、テバ社との合併会社に移管。

(注3) 「トリンテリックス」は、2016年6月より米国における製品名を「プリンテリックス」より変更して販売。

本剤の剤型、効能・効果、用法・用量に変更はなし。

(億円)

		16年度							
		Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
ベルケイド	米国	289	△13.2%	267	△23.0%	274	△17.4%		
	米国以外	67	△26.1%	71	△19.6%	68	△9.2%		
	合計	355	△15.9%	338	△22.3%	342	△15.9%		
リュープロレリン	日本	131	△2.0%	117	△16.7%	136	△8.5%		
	米国	57	20.4%	38	△3.2%	49	11.7%		
	欧州およびカナダ	83	△4.9%	78	△13.9%	70	△23.6%		
	新興国	38	△9.1%	42	△6.2%	44	△12.0%		
	合計	308	△0.4%	275	△12.7%	299	△10.5%		
パントプラゾール	米国	34	94.8%	20	△34.7%	23	△44.1%		
	欧州およびカナダ	86	△27.0%	72	△39.4%	78	△29.9%		
	新興国	80	△24.9%	91	△28.6%	82	△28.4%		
	合計	201	△17.3%	183	△33.9%	184	△31.4%		
ランソプラゾール	日本(注2)	21	△80.8%	20	△81.4%	21	△81.1%		
	米国	66	△27.3%	42	△28.8%	48	△29.3%		
	欧州およびカナダ	23	△28.1%	15	△32.9%	17	△31.9%		
	新興国	24	△11.0%	22	△14.2%	24	△1.5%		
	合計	134	△48.4%	100	△53.9%	110	△52.0%		
エンティビオ	米国	225	87.2%	232	52.5%	257	53.5%		
	欧州およびカナダ	88	124.4%	93	113.6%	107	72.4%		
	新興国	8	-	9	-	10	148.9%		
	合計	320	98.2%	333	68.2%	374	60.2%		
カンデサルタン	日本(注2)	48	△69.8%	37	△75.5%	36	△77.4%		
	米国	2	△22.5%	1	△83.1%	2	△39.8%		
	欧州およびカナダ	30	△7.0%	18	△42.2%	26	△18.3%		
	新興国	32	2.1%	19	△41.5%	24	△14.8%		
	合計	113	△50.4%	75	△65.8%	88	△60.6%		
デクスラント	米国	130	△20.2%	124	△10.1%	123	△32.8%		
	欧州およびカナダ	15	10.9%	13	7.4%	15	△0.3%		
	新興国	16	38.9%	16	1.7%	18	26.9%		
	合計	162	△14.3%	153	△7.7%	156	△26.5%		
アジルバ	日本	177	25.6%	156	7.6%	185	11.2%		
	合計	177	25.6%	156	7.6%	185	11.2%		
ネシーナ	日本	93	△1.6%	77	△18.9%	92	△9.3%		
	米国	15	3.0%	12	△15.3%	11	△22.0%		
	欧州およびカナダ	15	-	14	96.2%	15	24.5%		
	新興国	10	35.1%	13	68.2%	11	37.9%		
	合計	133	9.5%	116	△6.6%	130	△4.7%		
コルクリス	米国	105	△5.9%	97	△17.6%	93	△17.4%		
	合計	105	△5.9%	97	△17.6%	93	△17.4%		
ユーロリック	米国	95	△2.7%	96	△4.8%	113	0.5%		
	欧州およびカナダ	2	4.7%	2	△2.4%	2	△9.3%		
	新興国	0	-	0	-	0	-		
	合計	97	△2.4%	98	△4.6%	116	0.6%		
アミティーザ	米国	89	△5.6%	80	△18.1%	93	△5.2%		
	欧州およびカナダ	0	△18.7%	0	△25.8%	0	△18.5%		
	合計	89	△5.7%	80	△18.1%	93	△5.2%		
アドセトリス	日本	9	9.1%	7	△9.3%	9	14.0%		
	欧州	50	17.4%	38	△19.4%	42	△1.5%		
	新興国	19	8.7%	21	△1.3%	23	29.1%		
	合計	78	14.3%	66	△13.3%	74	8.4%		
トリンテリックス (注3)	米国	64	27.6%	78	25.9%	85	25.3%		
	合計	64	27.6%	78	25.9%	85	25.3%		
タケキャブ	日本	64	-	75	-	108	-		
	合計	64	-	75	-	108	-		
ニンラーロ	米国	60	-	68	-	80	-		
	欧州およびカナダ	-	-	-	-	0	-		
	新興国	0	-	0	-	0	-		
	合計	60	-	68	-	80	-		

(注1) 知的財産権収益および役員収益を含めて表示。

(注2) 単剤について、2016年4月、テバ社との合併会社に移管。

(注3) 「トリンテリックス」は、2016年6月より米国における製品名を「プリンテリックス」より変更して販売。

本剤の剤型、効能・効果、用法・用量に変更はなし。

◆ 医療用医薬品 米国主要品目売上高（現地通貨ベース）^(注1)

（百万米ドル）

	14年度	15年度	15年度	16年度	対前年同期	
			Q3累計	Q3累計		
ベルケイド	1,017	1,079	809	750	△60	△7.4%
エンティビオ	179	524	361	666	305	84.6%
デクスラント	488	530	398	353	△45	△11.3%
ユーロリック	297	347	256	285	29	11.3%
コルクリス	542	386	281	275	△5	△1.9%
アミティーザ	291	308	238	244	6	2.5%
トリンテリックス ^(注2)	124	203	148	214	66	44.3%
ニンラーロ	-	34	4	194	190	-
プレバシド (ランソプラゾール)	254	222	174	141	△33	△18.9%
コントレイブ ^(注3)	19	56	42	24	△18	△43.0%

(注1) 知的財産権収益および役務収益を除いた製品売上高を表示。

(注2) 「トリンテリックス」は2016年6月より米国における製品名を「ブリンテリックス」より変更して販売。
本剤の剤型、効能・効果、用法・用量に変更はない。

(注3) 2016年3月、本剤に関するOrexigen社との提携解消を発表。

◆ 医療用医薬品 米国主要品目売上高（現地通貨ベース）^{（注1）}（四半期）

（百万米ドル）

	15年度				16年度							
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
ベルケイド	276	268	266	270	247	△10.6%	250	△6.7%	253	△4.7%		
エンティビオ	99	124	138	163	201	103.4%	224	80.3%	241	75.1%		
デクスラント	135	113	151	132	117	△13.3%	120	6.5%	116	△22.9%		
ユーロリック	81	82	93	91	85	5.6%	92	12.8%	107	14.8%		
コルクリス	92	95	93	105	94	2.1%	93	△2.4%	88	△5.3%		
アミティーザ	77	79	81	70	79	2.5%	77	△2.9%	87	7.8%		
トリンテリックス ^{（注2）}	42	50	56	55	58	38.2%	75	49.1%	81	44.5%		
ニンラーロ	-	-	4	30	54	-	65	-	75	-		
プレバシド （ランソプラゾール）	73	47	55	48	57	△20.9%	40	△15.3%	44	△19.1%		
コントレイブ ^{（注3）}	16	13	13	13	13	△21.6%	8	△36.2%	3	△75.5%		

（注1）知的財産権収益および役務収益を除いた製品売上高を表示。

（注2）「トリンテリックス」は2016年6月より米国における製品名を「プリンテリックス」より変更して販売している。本剤の剤型、効能・効果、用法・用量に変更はない。

（注3）2016年3月、本剤に関するOrexigen社との提携解消を発表。

◆ 医療用医薬品 国内主要品目売上高

(億円)

発売年月	薬効区分	14年度	15年度	15年度	16年度	対前年同期		
				Q3累計	Q3累計			
アジルバ ^(注)	(12. 5)	高血圧症治療剤	454	590	453	519	66	14.5%
リュープリン (リュープロレリン)	(92. 9)	前立腺がん・乳がん・ 子宮内膜症治療剤	576	538	422	383	△39	△9.2%
エンブレル	(05. 3)	抗リウマチ剤	412	408	319	318	△1	△0.2%
ネシーナ ^(注)	(10. 6)	糖尿病治療剤	384	369	292	263	△29	△10.0%
タケキャブ ^(注)	(15. 2)	酸関連疾患 治療剤	32	84	42	247	204	-
ロトリガ	(13. 1)	高脂血症治療剤	132	223	169	212	43	25.5%
ベクティビックス	(10. 6)	直腸・結腸がん 治療剤	183	184	142	146	3	2.4%
レミニール	(11. 3)	アルツハイマー型 認知症治療剤	139	160	124	136	12	9.5%
ベネット	(02. 5)	骨粗鬆症治療剤	104	97	77	66	△11	△14.1%
ロゼレム	(10. 7)	不眠症治療剤	66	74	57	62	5	8.9%
アドセトリス	(14. 4)	悪性リンパ腫 治療剤	28	31	24	25	1	4.7%

(注) 配合剤、パック製剤を含む。

◆ 医療用医薬品 国内主要品目売上高(四半期)

(億円)

発売年月	薬効区分	15年度				16年度							
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
アジルバ ^(注)	(12. 5)	高血圧症治療剤	141	145	167	137	177	25.6%	156	7.6%	185	11.2%	
リュープリン (リュープロレリン)	(92. 9)	前立腺がん・乳がん・ 子宮内膜症治療剤	133	140	148	116	131	△2.0%	117	△16.7%	136	△8.5%	
エンブレル	(05. 3)	抗リウマチ剤	104	107	108	89	110	5.9%	100	△6.6%	109	0.3%	
ネシーナ ^(注)	(10. 6)	糖尿病治療剤	95	95	101	77	93	△1.6%	77	△18.9%	92	△9.3%	
タケキャブ ^(注)	(15. 2)	酸関連疾患 治療剤	5	15	22	42	64	-	75	-	108	-	
ロトリガ	(13. 1)	高脂血症治療剤	50	56	63	54	68	36.8%	66	18.4%	78	22.9%	
ベクティビックス	(10. 6)	直腸・結腸がん 治療剤	47	48	48	41	49	5.1%	46	△4.2%	51	6.5%	
レミニール	(11. 3)	アルツハイマー型 認知症治療剤	39	41	45	35	46	19.3%	41	1.3%	48	8.4%	
ベネット	(02. 5)	骨粗鬆症治療剤	25	25	27	20	23	△6.4%	20	△21.6%	23	△14.3%	
ロゼレム	(10. 7)	不眠症治療剤	18	19	20	17	21	17.8%	19	△1.4%	22	10.8%	
アドセトリス	(14. 4)	悪性リンパ腫 治療剤	8	8	8	7	9	9.1%	7	△9.3%	9	14.0%	

(注) 配合剤、パック製剤を含む。

◆ 一般用医薬品 国内主要品目売上高

(億円)

	14年度	15年度	15年度	16年度	対前年同期	
			Q3累計	Q3累計		
アリナミン錠剤類	207	252	205	191	△14	△6.8%
アリナミンドリンク類	149	149	124	133	9	7.2%
ベンザ類	97	98	85	86	1	1.0%
ビオフェルミン類	81	86	67	71	4	5.5%
ボラギノール類	41	45	35	35	0	1.3%

(注) 当社ジャパンコンシューマーヘルスケアビジネスユニットの国内売上高

◆ 一般用医薬品 国内主要品目売上高(四半期)

(億円)

	15年度				16年度							
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
アリナミン錠剤類	69	62	74	47	61	△11.8%	62	0.7%	68	△8.5%		
アリナミンドリンク類	40	41	43	25	51	27.3%	40	△2.6%	42	△2.2%		
ベンザ類	12	44	30	13	13	8.3%	42	△4.9%	32	6.9%		
ビオフェルミン類	22	21	24	18	22	△0.2%	23	10.1%	26	6.8%		
ボラギノール類	11	10	14	10	11	3.0%	11	3.7%	13	△1.9%		

(注) 当社ジャパンコンシューマーヘルスケアビジネスユニットの国内売上高

4. 為替レート

【為替レート】(円)	14年度 年間	15年度 年間	15年度 4-12月	16年度 4-12月	16年度1-3月 公表予想レート	16年度 公表予想レート
ドル 平均レート	109	121	122	107	115	109
ユーロ 平均レート	139	132	134	119	122	120
ルーブル 平均レート	2.6	1.9	2.0	1.6	1.9	1.7
人民元 平均レート	17.6	19.0	19.4	16.1	16.7	16.3
リアル 平均レート	45.3	34.1	35.6	31.8	35.8	32.8

II. パイプラインの現状

1. 開発の状況

この表では当社が明確に効能取得をターゲットとしている主な効能を掲載しています。これらの効能以外においても、将来の効能・剤型追加の可能性を検討するために臨床試験を行っています。この表では日・米・欧に限って開示していますが、新興国を含め、他の地域においても開発を行っています。

■ がん領域

開発コード <一般名> 製品名	薬効(投与経路)	適応症/剤型追加	開発段階
MLN9708 <ixazomib> NINLARO®(米国、欧州)	プロテアソーム阻害薬 (経口剤)	再発・難治性の多発性骨髄腫	欧州 承認(16/11) 日本 申請(16/7)
		初発の多発性骨髄腫	米国 P-III 欧州 P-III 日本 P-III
		自家造血幹細胞移植後の初発の多発性骨髄腫の維持療法	米国 P-III 欧州 P-III 日本 P-III
		自家造血幹細胞移植未実施の初発の多発性骨髄腫の維持療法	米国 P-III 欧州 P-III 日本 P-III
		再発・難治性の原発性 AL アミロイドーシス	米国 P-III 欧州 P-III
		固形がん	米国 P-I
		自家造血幹細胞移植後のホジキンリンパ腫	欧州 承認(16/7)
SGN-35 <brentuximab vedotin> アドセトリス®(欧州、日本)	CD30 モノクローナル抗体薬物複合体 (注射剤)	再発性皮膚 T 細胞性リンパ腫	欧州 P-III
		ホジキンリンパ腫(フロントライン適応)	欧州 P-III 日本 P-III
		成熟型 T 細胞性リンパ腫(フロントライン適応)	欧州 P-III 日本 P-III
		乳がん	米国 P-IIb 欧州 P-IIb
TAK-228 <->	mTORC1/2 阻害薬 (経口剤)	腎がん	米国 P-IIb
		子宮内膜がん	米国 P-IIb
		高リスク骨髄異形成症候群	米国 P-IIa 欧州 P-IIa
TAK-924 <pevonedistat>	NEDD8 活性化酵素阻害薬 (注射剤)	高リスク骨髄異形成症候群	米国 P-IIa 欧州 P-IIa
TAK-202 <plozalizumab>	CCR2 アンタゴニスト (注射剤)	固形がん	— P-I
TAK-243 <->	ユビキチン活性化酵素阻害薬 (注射剤)	固形がん	— P-I
TAK-385 <relugolix>	LH-RH アンタゴニスト (経口剤)	前立腺がん	日本 P-I
TAK-580 <->	pan-Raf キナーゼ阻害薬 (経口剤)	固形がん	— P-I
TAK-659 <->	SYK/FLT3 キナーゼ阻害薬 (経口剤)	固形がん、血液がん	— P-I
TAK-931 <->	CDC7阻害薬 (経口剤)	固形がん	— P-I
XMT-1522*1 <->	HER2 dolaflexin 抗体薬物複合体 (注射剤)	HER2 陽性の固形がん	— P-I
<cabozantinib>	マルチターゲットキナーゼ阻害薬 (経口剤)	固形がん	日本 P-I

*1 当社と Mersana 社は XMT-1522 を共同開発するが、P-I 試験については Mersana 社が実施する。

■ 消化器系疾患領域

開発コード ＜一般名＞ 製品名	薬効(投与経路)	適応症/剤型追加	開発段階	
TAK-390MR <dexlansoprazole> DEXILANT® (米国、欧州)	プロトンポンプ阻害薬 (経口剤)	青年期酸関連疾患	米国 欧州	承認(16/7) 承認(16/5)
Cx601 ＜-＞	同種異系脂肪由来幹細胞懸濁剤 (注射剤)	クローン病に伴う肛門複雑瘻孔	欧州	申請(16/3)
MLN0002 <vedolizumab> ENTYVIO® (米国、欧州)	ヒト化抗α4β7インテグリン モノクローナル抗体 (注射剤)	潰瘍性大腸炎	日本	P-III
		クローン病	日本	P-III
		皮下投与製剤 (潰瘍性大腸炎、クローン病)	米国 欧州	P-III P-III
		同種造血幹細胞移植を受けている患者における 移植片対宿主病の予防	米国	P-I
<lubiprostone> AMITIZA® (米国)	クロライドチャネル開口薬 (経口剤)	新規剤型 (CIC、OIC)*2	米国	P-III
		小児機能性便秘症	米国	P-III
TAK-438 <vonoprazan> タケキャブ® (日本)	カリウムイオン競合型アシッド ブロッカー (経口剤)	プロトンポンプ阻害薬による治療で効果が不十分な 患者における逆流性食道炎	—	P-IIb
TAK-954 ³ ＜-＞	5-HT4 受容体アゴニスト(注射剤)	経腸栄養不耐性	—	P-I
TAK-828 ＜-＞	RORγt インバーサアゴニスト (経口剤)	クローン病	—	P-I
ATC-1906 ⁴ ＜-＞	ドパミン D2/D3 受容体アンタゴニスト (経口剤)	胃不全麻痺	—	P-I

*2 CIC: 慢性特発性便秘症、OIC:オピオイド誘発性便秘症
本剤型についてはまず、CIC、OICの効能で開発を行う。

*3 旧名: TD 8954。これまではP-I/IIとして開示していたが、パイプライン表の記載ルールの明確化に伴い、P-Iに修正。TAK-954のP-I試験は終了したが、P-II試験の被験者登録はまだ行っていない。

*4 当社は、契約日から現在実施中のP-I試験終了後の一定期間終了まで Altos 社を買収する独占的オプション権を有する。

■ 中枢神経系疾患領域

開発コード ＜一般名＞ 製品名	薬効(投与経路)	適応症/剤型追加	開発段階	
Lu AA21004 <vortioxetine> TRINTELLIX® (米国)	多重作用メカニズム型抗うつ薬 (経口剤)	成人の大うつ病患者における認知機能への効果に関する 臨床成績を添付文書に追記	米国	FDA Complete Response Letter 受領 (16/3)
		大うつ病	日本	P-III
		成人における注意欠陥多動性障害	米国	P-IIa
AD-4833/TOMM40	ミトコンドリア成長調節薬(経口剤)/ バイオマーカー	アルツハイマー病に起因する軽度認知機能障害の発症遅延	米国 欧州	P-III P-III
TVP-1012 ⁵ <rasagiline>	モノアミン酸化酵素 B(MAO-B) 阻害薬 (経口剤)	パーキンソン病	日本	P-III
TAK-041 ＜-＞	GPR139 アゴニスト(経口剤)	統合失調症に伴う認知機能障害および陰性症状	—	P-I
TAK-058 ＜-＞	5-HT3 受容体アンタゴニスト (経口剤)	統合失調症に伴う認知機能障害	—	P-I
TAK-071 ＜-＞	M1 受容体ポジティブアロステリック 調節薬(MIPAM)(経口剤)	アルツハイマー型認知症	—	P-I
TAK-653 ＜-＞	AMPA 受容体ポテンシエーター (経口剤)	治療抵抗性うつ病	—	P-I
TAK-831 ＜-＞	D-アミノ酸酸化酵素阻害薬 (経口剤)	小脳性運動失調、統合失調症に伴う認知機能障害 および陰性症状	—	P-I
TAK-935 ＜-＞	CH24H 阻害薬 (経口剤)	希少小児てんかん	—	P-I

*5 Teva 社のテリトリーにおける製品名: AZILECT®

■ ワクチン

開発コード 製品名	薬効(投与経路)	適応症/剤型追加	開発段階
TAK-816 VAXEM Hib® (日本)	Hib ワクチン (注射剤)	筋肉内注射 (Hib 感染症予防)	日本 承認 (16/12)
TAK-003	4 価 Dengue 熱 ワクチン (注射剤)	Dengue 熱の予防	— P-III
TAK-214	ノロウイルス ワクチン (注射剤)	ノロウイルスによる急性胃腸炎の予防	— P-IIb
TAK-021	EV71 ワクチン (注射剤)	エンテロウイルス 71 により発症する手足口病の予防	— P-I

■ その他

開発コード <一般名> 製品名	薬効(投与経路)	適応症/剤型追加	開発段階
SYR-322 <alogliptin> ネシーナ® (米国、日本) VIPIDIA® (欧州)	DPP-4 阻害薬 (経口剤)	メトホルミンとの合剤 (2 型糖尿病)	日本 承認 (16/9)
TAK-536 <azilsartan> アジルバ® (日本)	アンジオテンシン II 受容体拮抗薬 (経口剤)	アムロジピンとヒドロクロロチアジドとの合剤 (高血圧症)	日本 申請 (16/6)
TAK-385 <relugolix>	LH-RH アンタゴニスト (経口剤)	子宮筋腫	日本 P-III
		子宮内膜症	日本 P-IIb
MT203 <namilumab>	GM-CSF モノクローナル抗体 (注射剤)	乾癬	欧州 P-IIb
		関節リウマチ	欧州 P-IIb 日本 P-IIa
TAK-020 <->	ブルトン型チロシンキナーゼ阻害薬 (経口剤)	関節リウマチ	— P-I
TAK-079 <->	細胞溶解性モノクローナル抗体 (注射剤)	全身性エリテマトーデス	— P-I

■ 最近のステージアップ品目 ※2015年度決算開示(2016年5月10日)以降の進捗情報

開発コード <一般名>	適応症/剤型追加	国/地域	開発段階
TAK-390MR <dexlansoprazole>	青年期酸関連疾患	欧州	承認(16/5)
TAK-390MR <dexlansoprazole>	青年期酸関連疾患	米国	承認(16/7)
SGN-35 <brentuximab vedotin>	自家造血幹細胞移植後のホジキンリンパ腫	欧州	承認(16/7)
SYR-322 <alogliptin>	メトホルミンとの合剤(2型糖尿病)	日本	承認(16/9)
TAK-536 <azilsartan>	アムロジピンとヒドロクロロチアジドとの合剤(高血圧症)	日本	申請(16/6)
MLN9708 <ixazomib>	再発・難治性の多発性骨髄腫	日本	申請(16/7)
TAK-003	デング熱の予防	—	P-III
TAK-438 <vonoprazan>	プロトンポンプ阻害薬による治療で効果が不十分な患者における逆流性食道炎	—	P-IIb
MLN0002 <vedolizumab>	同種造血幹細胞移植を受ける患者における移植片対宿主病の予防	米国	P-I
TAK-041 <->	統合失調症に伴う認知機能障害および陰性症状	—	P-I
TAK-071 <->	アルツハイマー型認知症	—	P-I
TAK-202 <plozalizumab>	固形がん	—	P-I
MLN9708 <ixazomib>	再発・難治性の多発性骨髄腫	欧州	承認(16/11)
TAK-816	筋肉内注射(Hib感染症予防)	日本	承認(16/12)
XMT-1522 <->	HER2陽性の固形がん	—	P-I

※太線以下は、2016年度第2四半期決算開示(2016年10月28日)以降の進捗情報

■ 開発中止品目 ※2015年度決算開示(2016年5月10日)以降の情報

開発コード <一般名>	適応症/剤型追加(開発段階)	中止および終了理由
<febuxostat XR>	徐放製剤(高尿酸血症)(米国P-III)	P-III試験結果を踏まえ、開発中止を決定。
NE-58095NF <risedronate>	剤型追加/用法・用量変更(骨粗鬆症) (日本P-II/III)	試験結果を踏まえた戦略的な理由により、開発中止を決定。
MLN8237 <alisertib>	小細胞肺癌(米国、欧州P-IIb)	これまでに得られた臨床データを踏まえ、本薬のリスク/ベネフィットを検討した結果、今後さらなる開発を行うだけの十分な根拠が得られず、開発中止を決定。
TAK-850	インフルエンザウイルスのA型およびB型によるインフルエンザの予防(日本P-IIa)	プロジェクトの再評価により、開発中止を決定。
TAK-915 <->	統合失調症に伴う認知機能障害および陰性症状(P-I)	当社における本薬の優先順位を下げ、導出を含め、他のオプションを検討。
TAK-117 <->	非小細胞肺癌(米国、欧州P-I/II)、 胃がん(P-I)	差別化に向けたP-II試験の高い要件を満たす可能性が低いため、両効能での開発中止を決定。さらなる開発の可能性については引き続き検討。
TAK-063 <->	統合失調症(米国P-IIa)	P-II試験の副次評価項目(臨床全般印象評価尺度-重症度、臨床全般印象評価尺度-改善度)では有効性をサポートする結果が得られたが、主要評価項目は達成しなかったため、開発中止を決定。異なる効能で開発の可能性を検討。
TAK-272 <->	糖尿病性早期腎症(日本P-IIb)	スペシャリティCV領域の優先順位を下げたため、導出を含め、他のオプションを検討。
TAK-924 <pevonedistat>	固形がん(P-I)	戦略的な理由により、本効能での開発中止を決定。

※太線以下は、2016年度第2四半期決算開示(2016年10月28日)以降の情報

■ 返還・売却・他社へ導出した品目 ※2015年度決算開示(2016年5月10日)以降の情報

開発コード <一般名>	適応症/剤型追加 (開発段階)	変更理由
AMG 386 <trebananib>	卵巣がん(日本P-III)	P-III試験結果が所定の基準を満たせず、本薬の権利を Amgen 社に返還することを決定。
TAK-385 <relugolix>	前立腺がん(米国、欧州P-II b)	日本とアジアの一部の国を除く全世界における relugolix の独占的権利を Myovant 社に供与。
AMG 403 <fulranumab>	疼痛(日本P-I)	開発戦略の見直しにより、本薬の権利を Amgen 社に返還することを決定。

■ ホームページで開示している臨床試験情報

全ての臨床試験情報は自社ホームページの英文サイト(<http://www.takeda.com/c-t/>)で、日本における情報については和文サイト(<http://www.takeda.co.jp/c-t/>)で公開しています。

当社では、全世界の医療関係者および患者さんなど多くの方々に臨床試験情報を公開することにより、当社製品のより一層の適正使用に資するものと考えています。

2. 研究の状況

■主な共同研究活動 がん領域

提携先	国	研究内容/目的	期間
Seattle Genetics	米国	ADC(抗体薬物複合体)技術	2009/3～
Mersana Therapeutics	米国	ADC(抗体薬物複合体)技術	2014/4～
ImmunoGen, Inc.	米国	ADC(抗体薬物複合体)技術	2015/3～
国立がん研究センター	日本	抗がん剤の創薬やがん生物学の研究に携わる研究者、医師などの交流を促進による、基礎研究から臨床試験までの治療オプションの探索	2015/4～2018/4
M2Gen	米国	がん患者のゲノムデータ	2016/6～
Crescendo Biologics	米国	がん領域におけるHumabody®を用いた治療薬の創製、開発および販売	2016/10～
Maverick Therapeutics	米国	T細胞によるがん細胞認識および攻撃能力の有効性を向上させるために開発されたT細胞誘導療法の基盤技術開発	2017/1～2021/12

消化器系疾患領域

提携先	国	研究内容/目的	期間
Cour Pharmaceutical Development Company	米国	Cour社が有するTolerizing Immune Modifying nanoParticles(TIM)技術に基づくナノテクノロジー技術を利用し、セリアック病等の消化器疾患の治療薬となり得る免疫調整薬を創出	2015/12～
Enterome	フランス	潰瘍性大腸炎などの炎症性腸疾患や過敏性腸症候群などの腸管運動障害をはじめとした消化器疾患において重要な役割を担うと考えられる腸内細菌を標的とした新たな治療薬を創出	2016/1～
enGene	カナダ	enGene社の遺伝子導入基盤技術である「Gene Pill」を活用し、専門的な消化器系疾患領域に対する新規治療薬を創出	2016/1～

中枢神経系疾患領域

提携先	国	研究内容/目的	期間
Zinfandel Pharmaceuticals	米国	アルツハイマー病のバイオマーカーであるTOMM40	2010/12～
Affilic	フランス	Affilic社が有するNanofitin®技術を活用し、中枢神経系疾患を対象とした治療薬に関する共同研究開発	2016/9～
Cerevance	米国、英国	神経・精神疾患に対する新薬の研究開発	2016/12～

その他/複数の疾患領域

提携先	国	研究内容/目的	期間
Tri-Institutional Therapeutics Discovery Institute (Tri-I TDI)	米国	産学連携を推進し、革新的な医薬品を創出	2013/10～2017/6
Bridge Medicines	米国	Tri-I TDIで採択された研究プロジェクトに対して、資金面、運用面、管理面での支援を行い、有効性やターゲットの創薬上の検証であるプルーフ・オブ・コンセプト(POC)試験から臨床試験への移行まで継ぎ目なく実施	2016/11～
Trianni, Inc.	米国	Trianni社の有する次世代の遺伝子導入マウスの基盤技術を用いて、当社が研究対象とする全ての疾患領域において、ヒト型モノクローナル抗体を作成	2014/3～
MacroGenics	米国	MacroGenics社のDual-Affinity Re-Targeting (DART®) 技術を活用し、両社が共同で選定した2つの分子を標的とする新薬候補物質の研究開発	2014/9～
慶應義塾大学、新潟大学、京都大学	日本	中枢神経系疾患やがんなどを対象とした、疾患関連RNA結合タンパク質の探索と機能解析	2015/3～2018/3
京都大学iPS細胞研究所(CiRA)	日本	心不全、糖尿病、神経疾患、がんなどにおけるiPS細胞技術の臨床応用	2015/4～2025/3
Gencia LLC	米国	血液疾患および炎症性疾患を対象とし、ミトコンドリア結合型糖質コルチコイド受容体作動薬(「MAGR作動薬」)の研究開発	2015/8～
アステラス製薬、第一三共	日本	革新的医薬品の創出を効率化・加速化するための、健康成人におけるバイオマーカーの基礎データ	2016/5～
Ultragenyx	米国	希少遺伝子疾患	2016/6～2021/5



武田薬品工業株式会社